新年度が始まって一ヶ月、日差しも暖かくなり、新緑の季節となりました。来月は、工業試験場の活動成果を広く皆さまにお知らせする「工業試験場 成果発表会」を開催します。どうぞ、お気軽にご参加ください。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

☆☆☆☆☆ 目次 ☆☆☆☆☆

- 【1】技術移転フォーラム2025「工業試験場 成果発表会」のご案内！（6月3日開催）
- 【2】北海道からのお知らせ（2件）
- 【3】北海道中小企業総合支援センターからのお知らせ（4件）

【1】技術移転フォーラム2025「工業試験場 成果発表会」のご案内！（6月3日開催）

当社が取り組んでいる研究開発や技術支援の成果を広くお伝えし、皆さまの技術開発にご活用いただくため、成果発表会を開催します。分野別発表、展示、ポスターセッションの各会場では、研究成果の紹介や意見・情報の交換を行います。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

- ◆日時：令和7年7月6日（火）12:00～17:00（分野別発表は13:15～16:00）
- ◆会場：ホテル札幌ガーデンパレス 2F （札幌市中央区北1条西6丁目）

▼詳しい内容はこちらをご覧ください

<https://www.hro.or.jp/industrial/research/iri/koho/event/2025formindex.html>

▼お申し込みフォーム

<https://cloud.conference-er.com/event/c0211525983>

【問い合わせ先】

ものづくり支援センター工業技術支援G

TEL:011-747-2348

----- プログラムの“聴きどころ”ご紹介 -----

◇◆ 産業システム部

《農業物を対象とした目視品質検査の自動化技術の開発》
食品加工工場や選果場の目視による検査工程を省人化するため、ブロッコリーや馬鈴しょ、てん菜など形状や品質が一樣ではない農産物を対象として、画像解析技術を用いた自動品質検査手法および生産管理情報の自動モニタリング装置を開発しました。

◇◆ 開発推進部

《馬の症状に合わせた3Dプリント蹄鉄の設計支援》
競走馬の肢の矯正や治療に使用される特殊蹄鉄を3Dプリントで作成することで、症状や個体差・成長に合わせた、より効果的な治療ができます。しかし、3Dモデルの設計は難易度が高く、技術普及の壁となっています。本発表では、設計手順を簡略化する支援プログラムの開発と、マニュアルの製作について紹介します。

◇◆ 新技術創生研究推進室

《バイオマスから有価物を製造する新規グリーンプロセス》
温室効果ガス等の環境問題を背景に、植物バイオマスに含まれるセルロースなどの糖質系バイオマスから、プラスチック原料といった化学品を作る技術が注目されています。当場では、こうした技術の一つとして、粉碎と高温高圧水を利用した新しいグリーンプロセスを開発しており、その基本原理や応用例を紹介します。

◇◆ 材料技術部

《水中保形性に優れたウニ養殖用配合飼料の開発》
北海道日本海沿岸部には身が入らず未利用なウニが高密度に存在しているため、近年、身入りを改善する養殖用配合飼料が開発されています。持続可能な養殖事業とするためコスト低減が求められており、その大部分を占めている飼料コストの低減につながる水中保形性を改良した配合飼料を開発しました。

【2】北海道からのお知らせ(2件)

北海道では、環境・エネルギー産業の振興や新たなリサイクル産業の創出を目的として道内事業者の皆様の取組を支援する2種類の補助金の募集を行っています。

[1] 令和7年度環境・エネルギー産業総合支援事業(開発支援事業)

◆対象事業:

(1)道内事業者の環境関連の技術開発や実証などを行う事業で、次のいずれかを満たす事業

1. 道内の大学などと連携して行う技術開発や実証研究
2. 道内事業者が有する技術や開発した製品、サービスを核として複数事業者が連携した実証事業

(2)道内の環境関連の製品、サービスの開発や事業化を図る事業で、次の事業

1. 製品、サービスの有効性や環境影響、コスト算定等を目的として試作品の作成や改良
2. 1と併せて行う収益性や販路等のマーケティングを目的とする市場調査

◆補助率: 補助対象経費の2/3以内

◆補助限度額: 対象事業(1)は1,000万円以内、対象事業(2)は300万円以内

◆募集締切: 令和7年5月30日(金)

▼詳細については、申請受付窓口にご連絡いただくか、下記サイトをご覧ください

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/gxs/148193.html>

[2] 令和7年度リサイクル産業創出事業費補助事業

産業廃棄物を利用したリサイクル製品等の事業化に向けた調査研究や事業実施に向けた課題解決のための取組に支援します。

◆対象事業:

1. リサイクル製品の市場投入に先立ち行う実証試験(試作品作成を含む)又は市場調査
2. リサイクル製品(試作品)の改良
3. 展示会を活用したニーズ調査又は戦略(事業計画)策定のために行う調査
(2の事業と同時に実地することが条件)

◆補助率: 補助対象経費の3/4以内 ※大企業のみ場合は1/2以内

◆補助限度額: 500万円(市場調査のみは200万円以内)

◆募集締切: 令和7年5月30日(金)

▼詳細については、申請受付窓口にご連絡いただくか、下記サイトをご覧ください

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/gxs/risaikurutuika.html>

[お申し込み・お問い合わせ先([1][2])

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 北海道本庁舎8階

経済部 GX推進局GX推進課新産業係

TEL: 011-204-5668

【3】北海道中小企業総合支援センターからのお知らせ(4件)

[1] 2025年度「中小企業競争力強化促進事業」の募集

道内の中小企業が新分野・新市場への進出に取り組むために要する経費の一部を補助する2025年度「中小企業競争力強化促進事業」の募集を開始しました。

◆募集締切日: 6月6日(金)17時必着

◆事業メニュー

マーケティング支援事業、コンサルタント等招へい支援事業、産業人材育成支援事業(派遣)・(招へい)、産業人材確保支援事業(テレワーク導入)、市場対応型製品開発支援事業

▼申込方法等、詳しくは次のURLをご参照ください。

https://www.hsc.or.jp/news/2025jourei_1st/

[2] 2025年度「海外出願支援事業」の募集

海外特許出願等に取り組む道内中小企業者等を支援する海外出願支援事業(特許庁・北海道経済産業局事業)の2025年度募集を開始しました。

◆募集締切日: 5月30日(金)17時必着

◆対象者: 道内の中小企業者等 ※次のいずれかに該当していること

・助成を希望する出願に関し、外国で権利が成立した場合等に、当該権利を活用した

E-mail : iri-johoteikyo@ml.hro.or.jp

ホームページ:

<https://www.hro.or.jp/industrial/research/iri/index.html>

=====